

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	行政改革事務管理事業				会計	款	項目	大専	小専
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			01	02	01	01	07
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			01	02	01	01	02
					主管課	情報政策・改革改善課			
					主管課長	内 安広			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	情報政策・改革改善課職員	意図	情報政策・改革改善課の事務管理を効率的に遂行する。
事業内容	情報政策・改革改善課の臨時職員賃金、旅費、消耗品費の支出及び複写機使用料の支払事務を行っている。なお、臨時職員は、情報政策・改革改善課の旅費、消耗品費及び複写機使用料の支払事務を行っているほか、隣接する誘致推進課及び工事検査室の伝票事務処理や各種資料作成の補助等を担当している。			
事業開始から現在までの状況変化	臨時職員の雇用については、平成24年度から誘致推進課の臨時職員を1名減らし、誘致推進課と工事検査室の伝票業務も担当させることで、費用の削減を図っている。そのほか、「流山市行政内部事務ペーパーレス化推進方策」に基づき、ペーパーレスを推進している。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	臨時職員賃金	894710	977230	925640	円	→→
②	コピー枚数（情報政策・改革改善課使用分）	65012	47598	31193	枚	↓↓↓	年間コピー枚数
③							
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	雇用している臨時職員は、「部局長の仕事と目標」等の様式の調整から、議事録の作成等まで、担当できる業務の幅が広く、業務の効率化が図れている。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,318,199	1,382,953	1,311,929	コピー枚数については、コピー対象とする資料を精査するなど、ペーパーレスの推進が功を奏したことから、前年度に比べて34.5%の削減を図ることができた。			
事業費(b)(円)	1,040,999	1,105,753	1,034,729	H27年度決算額86,362円(65,012枚)			
うち一般財源	1,040,999	1,105,753	1,034,729	H28年度決算額63,217円(47,598枚)			
職員給与費(c)(円)	277,200	277,200	277,200	H29年度決算額41,424円(31,193枚)			
人役・職員(人)							
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)	0.30	0.30	0.30				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	・ペーパーレスを推進する。	③取組の課題	・決裁や一部の会議資料において、ペーパーレス化の推進が困難な分野がある。
②今年度(H29)に実施した取組	・ペーパーレス化の推進により、コピー枚数を削減した。	④今後(H30以降)の改善計画	・引き続き、臨時職員の有効活用及びペーパーレスを徹底する。 ・各種展示会や書籍等から、最新の知識・情報を得る。